

行橋市立延永小学校学校通信
(2019年・令和元年度)

延小だより No.8

水無月 June 6月20日 発行

【学校目標】
豊かな心を育み、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成

《校訓》 勤勉

◇ めざす子ども ◇

- ☆ 思いやりの心をもち、素直で明るい子ども
- ☆ 自ら意欲的に学び、すすんで汗をかく子ども
- ☆ 地域に愛される元気な子ども

一人ひとりの自立をめざして

児童一人ひとりの自立をめざすうえで生徒指導の充実は欠かせません。延永小学校では、あいさつや身の回りの整理整頓、時間を守るなど、基本的な生活習慣はすべての児童に必ず身につけられるよう、発達段階に合わせて指導しています。また、決まりや約束を守り周囲に迷惑をかけないことは、集団生活を営むうえで最低限必要なことであり、一人ひとりが規範意識を醸成していけるようさまざまな教育活動をとおして繰り返し指導しているところです。

また、いじめ防止については重要な課題としてとらえています。「いじめは絶対許さない」という姿勢のもと、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に学校で取り組んでいます。具体的には、児童に対して定期的にアンケートや面接による調査を実施し、いじめの実態について確実に把握するようにしています。また、校内いじめ問題対策委員会を設置し、いじめ防止についての取り組みを推進するほか、いじめが発生した場合、担任だけではなく組織的に対応できるようにしています。

生徒指導を充実させるためには、学校だけではなく保護者や地域の皆さまのご理解とご協力が欠かせません。今後ともよろしく願いいたします。



自衛力と抑止力

最近、テレビや新聞で子どもに関わる事件が目立ちます。学校も自然災害から不審者対応まで、いろいろな場面を想定して、研修等で学校の危機管理能力の向上を図っています。また、子どもたちの自衛力強化のための体験的な学習（風水害避難訓練・誘拐防止教室・交通安全教室等）にも力を入れています。

しかし、最近の事件・事故をみてみますと、我々の想定をはるかに超える内容のものも増えています。

現在お願いしている地域での見守り活動（事件事故を未然に防ぐ・抑止力）だけではなく、各ご家庭のほうでも「安全について」「身の守り方」などについて、「自衛」に関わる内容で子どもたちと話し合ったり、考えたりする時間をとってください。よろしく願いします。

「いかのおすし」 ～ 誘拐防止教室 ～

6月17日（月）、児童生徒相談センターの方に来ていただき、1年生が「誘拐防止教室」を行いました。登下校中や外で遊んでいるとき、不審者に出会ったら、どうすればよいか、「いかのおすし」を覚えて、自分で誘拐などの被害から身を守ることを学びました。

いか…知らない人についていかない **の**……知らない人の車にのらない
お……おお声をだす **す**……大人のいるところにすぐ逃げる
し……まわりの大人にしらせる



【 誘拐防止教室での活動の様子 】

“6.23 沖縄慰霊の日”

6月23日（日）は“沖縄慰霊の日”です。今から74年前の1945（昭和20）年6月23日、沖縄で、日本で唯一の地上戦が繰り広げられました。この戦いでは20万人を超える人々の尊い命が奪われました。そのうちの9万4000人以上が、一般市民や子どもという悲惨な戦闘でした。

今年も、この沖縄戦で犠牲になった方々の慰霊を目的に、糸満市摩文仁の平和祈念公園で『沖縄全戦没者追悼式』が営まれます。

戦争は最大の人権侵害です。絶対にこの地球上から無くさなければなりません。

そのためには平和を愛する私たちひとりひとりの声をつないでいくことが大切です。

そして、その一歩は「人を思いやる優しい心（気持ち）を持ち続けること」だと思います。令和の時代になっても、平和への強い思いをしっかりと受け継いでいきましょう。



【 平和の礎 】